

令和8年第2回可児市議会定例会 一般質問通告一覧表 6月11日(12日・13日)

No.	質問者	質問項目 (答弁者)
1	松尾 和樹 (白い会派)	<p><u>1. 人と犬が共生できるまちづくりについて (市民文化部長、建設部長)</u></p> <p>一括答弁方式</p> <p>犬と暮らす市民が一定数存在する中、人と犬が安心して共生できる持続可能なまちづくりに向けた市民ニーズの把握や環境整備、防犯、地域活性化等について本市の見解を問う。</p> <p>質問1 犬の飼育頭数や増減傾向について、どのように把握しているのか。</p> <p>質問2 狂犬病予防注射の接種率について、本市はどのように認識しているのか。</p> <p>質問3 人と犬が安心して共生できる環境整備に対する市民ニーズについて、どのように認識し、今後どのように把握していく考えなのか。</p> <p>質問4 今後の公園整備や公園活用の検討において、人と犬が安心して共生できる環境づくりの視点を反映していく考えはあるのか。</p> <p>質問5 地域防犯や見守り活動の観点から、犬の散歩を地域の安全や活性化につなげる仕組みづくりについて、本市の考えを問う。</p>
No.	質問者	質問項目 (答弁者)
2	富田 牧子 (日本共産党 可児市議団)	<p><u>1. プラスチック廃棄物の6R推進を (市民文化部長)</u></p> <p>一問一答方式</p> <p>本市では、来年度からプラスチック廃棄物の一括収集が始まるが、リユース、リサイクルが進んでも、肝心のごみ減量につながるのか心配だ。リフューズ、リデュースの取組みを推進すべきだ。</p> <p>質問1 新たに始まるプラスチック類の一括回収というのは、どのようなプラスチックを回収する予定か。回収されたプラスチック類は、どう再資源化されるのか。</p> <p>質問2 バイオプラスチック製品の利用状況はどうか。</p> <p>質問3 本市において、リフューズ、リデュースはどのくらい進んでいるか。</p> <p><u>2. 高齢者公共交通機関利用促進事業の創設を (建設部長)</u></p> <p>一括答弁方式</p> <p>本市では、現在コミュニティバス再編が取り組まれており、市民の期待が高まる場所である。この機会に、高齢者のバス利用が高まるように、高齢者公共交通利用促進事業も創設してはどうか。</p> <p>質問1 他市事例を参考に公共交通機関利用促進助成事業の創設について本市の考えをお示しください。</p>

No.	質問者	質問項目 (答弁者)
3	田口 豊和 (可児未来)	<p>1. 投票の不便を解消するためバリアフリー化の推進を (選挙管理委員会書記長)</p> <p>一問一答方式</p> <p>投票のバリアをとりのぞき、誰もが参加しやすい環境作りを質す。代筆・無効票の実態調査を求め、他市の移動や情報の支援事例を参考に、本市における「さらなるバリアフリー」の推進と周知のあり方を伺う。</p> <p>質問1 有権者が投票しやすい環境づくりに努めている本市の取組状況と市民からの反響は。</p> <p>質問2 投票の権利行使の妨げを解決するための取組をもっと広く周知する方法は。</p> <p>質問3 「移動の壁」と「情報のバリア」を解消する新たな支援策について。</p> <p>質問4 前回の可児市議会議員選挙における「代理投票、判読困難による疑問票・無効票」の件数、割合は。また、それを無くす手立てはないか。</p>
No.	質問者	質問項目 (答弁者)
4	田上 元一	<p>1. 改正建設業法への対応について (建設部長、総務部長)</p> <p>一問一答方式</p> <p>建設業における人手不足解消や働き方改革による持続可能な事業環境整備を目的に2025年12月改正建設業法が全面施行されました。今回の法律改正に伴う可児市としての対応についてお聞きします。</p> <p>質問1 可児市内の建設業者数、建設業就業者数の推移はどうなっているか。また、市内建設業の現状についてどのような認識を持っているか。</p> <p>質問2 可児市発注工事において適正な工期設定のため行っていることは何か。基準やチェック体制はあるか。また工事の平準化に向けた取り組み状況はどうか。</p> <p>質問3 受注者における適正な請負代金・労務費の確保、適正な価格転嫁の反映を実現していくために、発注者である可児市として行っていることはあるか。</p> <p>質問4 可児市として地元建設業を維持・確保していくためにできることは何か。</p>

		<p>2. 可児市都市計画マスタープラン改訂について（建設部長）</p> <p>一括答弁方式</p> <p>可児市の都市計画に関する基本的な方針である可児市都市計画マスタープランが令和8年度に改訂予定であるが、どのような考え方や方向性を持って改訂するのか。可児市の基本姿勢についてお聞きします。</p> <p>質問1 計画改訂にあたり、現計画についてどのように検証しているか。また課題をどのように認識しているか。</p> <p>質問2 将来都市像と土地利用の方向性については、人口減少を踏まえた都市構造への転換が不可避と考えるが、今後の土地利用施策の方向性をどう考えているか。</p> <p>質問3 都市施設については、更新・統廃合が避けて通れない課題であると考えるが、どのような姿勢で臨んで行くか。</p> <p>質問4 計画改訂にあたり、市民意見を具体的にどのように反映するのか、また計画の実効性を担保していくためにどのように進行管理して行くか。</p>
No.	質問者	質問項目（答弁者）
5	天羽 良明 (可児未来)	<p>1. ファミリー・サポート・センター事業の成果と課題は（こども健康部長）</p> <p>一括答弁方式</p> <p>ファミリー・サポート・センター事業は、子育て世帯にとって重要な地域の相互援助活動である。依頼会員が提供会員を大きく上回っている中、どうマッチング率を維持向上させるか。</p> <p>質問1 ファミリー・サポート・センター事業の成果と課題は。</p> <p>質問2 依頼会員と提供会員の登録バランスについて。</p> <p>質問3 提供会員の活動の安心感の確保について。</p> <p>質問4 マッチング率向上のための今後の展開は。</p> <p>2. 難聴者のためのDX推進を（福祉部長）</p> <p>一括答弁方式</p> <p>誰もが安心して相談できる市民窓口の実現に向け、聴覚障がい者や加齢性難聴者の「伝わりにくさ」の解消にDXの活用を検討してはどうか。</p> <p>質問1 市民窓口対応の現状について。</p> <p>質問2 聴覚障がい者の相談窓口の現状について。</p> <p>質問3 加齢性難聴となった外国籍市民の対応について。</p> <p>質問4 難聴者のためのDX推進を。</p>

No.	質問者	質問項目 (答弁者)
6	前川 一平 (会派きずな)	<p><u>1. 多文化共生による「共に暮らすまち」をつくるには (市民文化部長)</u></p> <p>一括答弁方式</p> <p>外国籍市民への支援は進んでいるが、多文化共生に対する日本人市民の不安や考えは十分に把握できているか。国の方針も踏まえ、本市の多文化共生は安心と両立できているかを問う。</p> <p>質問1 生活ルールは伝わっているか。 質問2 文化の違いによるトラブル対策は。 質問3 文化の違いによるトラブルの発生状況は。 質問4 日本人市民への調査は行っているか。また多文化共生に対する日本人市民の声を聞く場はあるか。</p> <p><u>2. 自転車通行の安全対策は (総務部長、建設部長、教育委員会事務局長)</u></p> <p>一問一答方式</p> <p>令和8年4月から自転車の交通違反に反則金制度が適用された。本市は生活道路が多く、自転車が車道を通行する際に危険を感じる場面も見られる。道路環境の実態を踏まえた安全確保の取組について市の考えを問う。</p> <p>質問1 自転車事故の発生状況と特徴は。 質問2 車道通行時の危険認識は。 質問3 歩道通行判断基準の認識は。 質問4 危険箇所の把握と対策及び通行空間整備の考えは。 質問5 通学路の安全対策は。 質問6 高齢者・外国籍市民への周知は。 質問7 事故発生時の責任問題について周知は。</p>

No.	質問者	質問項目 (答弁者)
7	伊藤 健二 (日本共産党 可児市議団)	<p>1. エアコン設置助成の拡充で酷暑対策の改善を (福祉部長)</p> <p>一問一答方式</p> <p>岐阜県が国の交付金を活用し、当初予算で生活保護受給世帯の一部に、エアコン設置費補助金を支給する。熱中症対策は全市民的課題でもあり、住民税非課税世帯等への購入・設置補助も必要である。</p> <p>質問1 令和6年度、7年度にて、可児市生保世帯の内、一時扶助を使い新規にエアコン(空調冷房装置)を設置できた件数・世帯はそれぞれ何件か。</p> <p>質問2 県の新制度では、設置に際し実勢価格との差額がでるが、市からの財政的支援策は考えているか。夏季特別(空調設置)手当の様な、給付型の支援金は検討できないか。</p> <p>質問3 生保世帯より広い住民税非課税世帯などへの経済支援も検討されるべきだ。岐阜市の先例にならない、迅速な検討を求める。</p> <p>2. 住宅新築リフォーム助成制度の見直しを (経済交流部長)</p> <p>一括答弁方式</p> <p>厳しさを増す地元商工業者への支援対策の一つが住宅新築リフォーム助成だ。この制度の見直しを提案する。</p> <p>質問1 本市住宅新築リフォーム助成事業の特色・特徴点とその到達点はどうか。</p> <p>質問2 制度の改革、対象工事の広がりや利用実績、及び改善方針は。</p>

No.	質問者	質問項目 (答 弁 者)
8	澤野 伸 (会派きずな)	<p><u>1. 資源循環の見える化と食品ロス削減の推進について (市民文化部長、教育委員会事務局長)</u></p> <p>一括答弁方式</p> <p>一般廃棄物処理基本計画の進捗管理、資源物リサイクルの行き先の見える化、ペットボトル水平リサイクル、小型家電回収、食品ロス削減、学校給食残食対策、事業者支援、再生利用の可能性について現状と課題を問う。</p> <p>質問1 計画の進捗管理を、どの指標を誰がどの頻度で評価し、どの場で市民に「見える化」するのか伺う。</p> <p>質問2 ビン・カン・ペットボトル・食品トレイの再商品化ルート・リサイクル率・異物混入状況をどう把握し、計画へ反映するのか伺う。</p> <p>質問3 本市のペットボトルがどの程度ボトル to ボトルに回り、品質向上や事業者連携、行き先の見える化をどう進めるのか伺う。</p> <p>質問4 ビン・カンの回収量・リサイクル率の把握、品質向上策、事業系ごみの実態把握、回収方法の見直しや拠点拡充の検討状況を伺う。</p> <p>質問5 小型家電リサイクルのこれまでの成果と、回収量拡大や再資源化率向上に向けた課題を伺う。</p> <p>質問6 フードドライブの市民周知をどう強化するのか、また現在の実績はどうか伺う。</p> <p>質問7 学校給食の残食量の推移、献立改善、食育との連動、アレルギー対応との両立の現状と課題を伺う。</p> <p>質問8 食品リサイクル法に基づく事業者支援 (情報提供・マッチング・相談体制) の取り組み状況と今後の方針を伺う。</p> <p>質問9 食品循環資源の堆肥化・飼料化・エネルギー利用など、地域内再生利用の可能性をどう検討しているのか伺う。</p>
No.	質問者	質問項目 (答 弁 者)
9	板津 博之 (会派きずな)	<p><u>1. 原料・燃料価格高騰が市政運営及び市民生活に及ぼす影響について (市政企画部長、建設部長、経済交流部長、福祉部長、市民文化部長、総務部長)</u></p> <p>一問一答方式</p> <p>現在、原油価格をはじめ、電気料金、ガス料金、建設資材、食料品等の価格高騰が長期化している。こうした状況が市政運営及び市民生活に及ぼす影響について確認する。</p> <p>質問1 財政への影響について。</p> <p>質問2 公共工事及びインフラ維持への影響について。</p> <p>質問3 市内事業者への影響及び支援について。</p> <p>質問4 市民生活への影響について。</p> <p>質問5 今後のエネルギー対策及び危機管理について。</p>

No.	質問者	質問項目 (答弁者)
10	高木 将延 (会派きずな)	<p><u>1. 屋内スポーツの環境整備を (市民文化部長)</u></p> <p><u>一括答弁方式</u></p> <p>可児市運動公園が再整備され、多目的グラウンドの供用が開始された。屋外スポーツ施設は充実されたが、屋内スポーツの施設整備を望む声もある。今後の体育施設整備について本市の見解を問う。</p> <p>質問1 一流選手との交流の場創出の状況について</p> <p>質問2 地域クラブ大会出場登録について</p> <p>質問3 屋内スポーツの大会会場について</p> <p>質問4 観客席併設の屋内体育施設整備について</p>
No.	質問者	質問項目 (答弁者)
11	奥村 新五 (自由民主クラブ)	<p><u>1. 地区センターのトイレの全面洋式化改修はいつ頃行うか (市民文化部長)</u></p> <p><u>一括答弁方式</u></p> <p>小中学校のトイレ洋式化改修が終わり、地域の拠点であり避難所として重要性が非常に高い地区センターも早急に全てのトイレ洋式化改修すべきと思うがいつ頃行うか。</p> <p>質問1 地区センターのうち和式トイレが残っているのはどこで何か所あるのか。</p> <p>質問2 すべて洋式化した場合、現時点でどれだけの経費がかかると推測されるのか。</p> <p>質問3 構造上の課題や財政上の制約など、改修の実施に支障となる問題はあるのか。</p> <p>質問4 いつ頃着手するのか、具体的なスケジュールは。</p>
No.	質問者	質問項目 (答弁者)
12	野呂 和久 (可児市議会公明党)	<p><u>1. 障がい児通所支援について (福祉部長、こども健康部長)</u></p> <p><u>一問一答方式</u></p> <p>障がいのある児童に対しては児童福祉法等にもとづいてサービスが提供される。障がい児への支給量を本市は月10日を目安としている。その理由やこども発達支援センターくれよんの現状の課題とその対応について問う。</p> <p>質問1 本市の支給量の目安を1ヵ月10日とする理由はなにか。</p> <p>質問2 日常生活支援の「食事」支援とは。食事指導負担金の物価高騰の影響は。</p> <p>質問3 令和8年度の利用実績および通訳・翻訳要家庭数は。通訳・翻訳要家庭の児童への対処や支援の方途は。</p> <p>質問4 相談支援専門員の確保についての現況および支障の有無。</p> <p>質問5 利用児増による個別指導室の不足。くれよん施設の耐用年数。マーノ周辺への施設移転は。</p>

No.	質問者	質問項目 (答弁者)
13	山田 喜弘 (可児市議会 公明党)	<p><u>1. ドナーミルクの利用拡大や搾乳しやすい環境整備について (こども健康部長)</u></p> <p>一括答弁方式</p> <p>低体重児へのドナーミルク利用拡大について、母子健康手帳への記載やリーフレット等配布で保護者への周知及び本市公共施設における搾乳環境の整備について本市の見解を伺う。</p> <p>質問1 リーフレットの配布等によるドナーミルクの周知について。 質問2 ドナーミルク登録施設の拡充について。 質問3 本市公共施設における搾乳環境整備について。</p> <p><u>2. HPV ワクチン接種について (こども健康部長)</u></p> <p>一括答弁方式</p> <p>市のHPV ワクチン接種件数、接種率の推移及び接種率向上策の取組み並びに全学年未接種者へ勧奨してはどうか。また、男性の接種に対する助成をしてはどうか。本市の見解を伺う。</p> <p>質問1 女子定期接種の接種件数、接種率の推移及び令和6年度・令和7年度の対象者への啓発はどのように行ったのか。 質問2 さらに接種率を上げていくための取り組みとして何を実施する予定か。 質問3 定期接種全学年の未接種者に対して、毎年接種勧奨通知を行ってはどうか。 質問4 HPV ワクチンを男性に任意助成してはどうか。</p> <p><u>3. 感震ブレーカー購入費及び設置費の補助について (総務部長)</u></p> <p>一括答弁方式</p> <p>災害時に通電火災を防ぐことに有効な機器である感震ブレーカーの有効性に対する認識や普及啓発及び購入費用等の補助制度の創設について本市の見解を伺う。</p> <p>質問1 感震ブレーカーの有効性の認識について。 質問2 感震ブレーカーの有効性の普及啓発について。 質問3 感震ブレーカーの購入費及び設置工事費の補助制度について。</p>

※この一覧表は、議員から提出された発言通告書の件名・要旨欄からそのまま掲載したものです。